

★★★7月は《河川愛護月間》です★★★  
上越教育大学附属小学校4年生の皆さんと  
関川・桑取川で水生生物調査を実施しました。

水生生物調査は、国土交通省の全国的な取り組みとして、子供たちに川の生き物から水質を判定してもらうとともに、調査を通じて川に親しみ、川の環境に関心を持っていただくものです。

国土交通省高田河川国道事務所では、毎年、地元小学生とともに関川、姫川を主に水生生物調査を行っています。

今回は、上越教育大学附属小学校4年生の皆さんと新潟県上越地域振興局と合同で、関川・桑取川で水生生物調査を実施し、二つの川の水質を比較しました。

1 実施日

平成25年7月22日(月) 9:30~15:00

2 実施場所

- ①午前：二級河川桑取川（上流河川） くわどり湯ったり村前（上越市皆口地先）  
②午後：一級河川関川（下流河川） 今池橋下流右岸（上越市今池地先）

3 実施内容（詳細は付属資料を参照）

- ①流速や透視度の計測、パックテスト（pH、COD）等を使用した水質調査  
②川の生き物を採集し、生き物から水質を判定する水生生物調査

4 実施状況



午前：桑取川での水生生物調査の様子



午後：関川に桑取川の水を持ち込み透視度を比較した様子

【配布先】

上越記者クラブ

【問合せ先】

国土交通省 北陸地方整備局 高田河川国道事務所  
副所長(河川) 高橋 (内線 204)  
河川管理課長 小沼 (内線 331)  
電話 025-523-3136 (代表)  
電話 025-521-4550 (直通)

# ～川の生き物から水質を知ろう～

## 平成25年度 関川・桑取川水生生物調査

1. 実施日時：平成25年 7月22日（月） 9時30分～15時00分
2. 実施場所：午前 二級河川桑取川 くわどり湯ったり村前（上越市皆口地先）  
午後 一級河川関川 今池橋下流右岸（上越市今池地先）
3. 参加者数：上越教育大学附属小学校 4年生 39名（+先生1名）
4. 実施概要：流速や透視度の計測、パックテスト（pH、COD）等を使用した水質調査を実施しました。  
また、川の生き物を採集し、生き物の種類から水質を判定しました。

桑取川の水は、排水等が少ないため透視度1m以上と透き通っており、水の汚れを示すCODは0※と良好な結果となりました。水生生物調査では、きれいな水に棲む「カワゲラ、ヒラタカゲロウ、カワトンボ」等が確認されました。

対して関川の水は、市街地部に位置するため透視度50cmとやや濁っており、CODは7～8以上の結果となりました。水生生物調査では、少し汚い水～大変きたない水に棲む「コガタシマトビケラ、サカマキガイ」等が確認されました。

※桑取川では一部のグループにCOD8以上という結果がでましたが、これはよどみの汚れがたまっている箇所での採水したことが原因と考えられるため除外しました。



桑取川での集合写真



関川での集合写真

# 平成25年度 桑取川水生生物調査の実施状況

●桑取川を管理する新潟県上越地域振興局より川の説明



●透視度計測の様子



●パックテストの様子



●水生生物調査の様子



●水生生物調査の様子



●採集した生き物を放流する様子



# 平成25年度 関川水生生物調査の実施状況

●関川について説明する高田かわこく職員



●透視度計測の様子



●桑取川の水をペットボトルで持ち込み関川の水と比較する様子



●採集した生き物を観察する様子



●水生生物調査の様子



●テレビ（JCV）取材を受けている様子



# 平成25年度 関川・桑取川水生生物調査の実施状況

## 1. 水質調査結果（透視度計測、パックテスト）

		関川	桑取川	備考
透視度		50cm	1m以上	
パックテスト	pH	7.0~8.0	6.5~7.0	生き物が棲むには6.5~7.5の範囲が良好
	COD	7~8mg/l以上	0mg/l <sup>*</sup>	生き物が棲むには3mg/l以下が良好

※値はグループにより異なる。桑取川では一部グループにCOD8以上という結果がでましたが、よどみの汚れがたまっている箇所ので採水したことが原因と考えられるため除外しました。  
 ※備考欄の記述は「水質用語集 H15.12 国土交通省北陸地方整備局北陸技術事務所」を参考としました。

## 2. 水生生物調査結果

		種名	関川	桑取川
指標生物	きれいな水	カワゲラ		○
		ナガレトビケラ		○
		ヒラタカゲロウ	○	○
		ブユ		○
		ヘビトンボ		○
	少し汚い水	コオニヤンマ		○
		コガタシマトビケラ	○	
	大変汚い水	エラミミズ	○	
		サカマキガイ	○	
	その他	水生昆虫類	カゲロウ類（モンカゲロウ）	
カゲロウ類（タニガワカゲロウ）				○
カゲロウ類（チラカゲロウ）			○	
トビケラ類			○	○
トンボ類（カワトンボ）				○
トンボ類（コヤマトンボ）			○	
ナガレアブ				○
魚類		カジカ		○
		ヨシノボリ類	○	
		イワナ		○
両生類	オイカワ	○		
	ギンブナ	○		
	メダカ	○		
	シマドジョウ	○		
	モクスガニ	○		
	ヌマエビ	○		
カエル類の幼生	○	○		



※本調査結果は現地にて簡便的に同定したものであるため参考値とします。